

2013

1月～3月のテーマ

こんなときの本

宮崎市立図書館

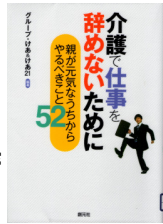
健康情報コーナー

健康情報コーナーでは、健康に関する資料や闘病記などを紹介しています。日々の健康について考えるための参考としてお役立てください。

vol. 7

『介護で仕事を辞めないために』

親が元気なうちからやるべきこと 52』



出版社：創元社
著者：グループ・ケア&ケア21／編著
出版年：2010
請求記号：369.2／カ（2階）

突然の病気やけがで親が倒れたら。様々な相談窓口や行政サービス、保険制度を活用して、働きながら介護を続けるための方策が満載。親が元気なうちから備えておこう。

『がんとお金の本』

がんになった私が伝えたい58のアドバイス』



出版社：ピーケイシー
著者：黒田尚子／著 岩瀬拓士／監修
出版年：2011
請求記号：494.5／ク（2階）

乳がん患者になったことのある著者が実感したことや疑問に思ったことなど、がんとお金に関することがまとめられています。

『脳がよみがえる』



脳卒中・リハビリ革命』

出版社：主婦と生活社
著者：市川衛／著
出版年：2011
請求記号：493.7／イ（2階）

私たちが一生のうちに脳卒中に経験する確率は約17%、身近な6人に1人がかかるという現実(本文より)ある医師によって脳リハビリに新たな可能性が提案されました。そしてリハビリを支える大切なこととは？

『入院・介護SOS』

不安解消119のツボ』



出版社：創元社
著者：おちとよこ／著
出版年：2008
請求記号：498／オ（2階）

入院、介護、医療費や老後の住まいなど、様々な医療に関する不安に対しての答えを導いています。日常生活における安全や安心。介護や看取りまで知って得する情報をまとめています。

『トコトンやさしい薬の本』



出版社：日刊工業新聞社
著者：加藤哲太／著
出版年：2012
請求記号：499.1／カ（2階）

「医薬品とは」というところから「薬の正しい使い方」まで、薬についての基本的な知識がわかりやすく解説されています。

『からだをいたわる服づくり 入院のときもおしゃれに』

出版社：未来社
著者：森南海子／著
出版年：2003
請求記号：593／モ（2階）

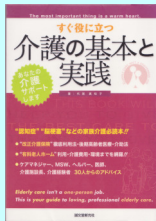


点滴、検査、消毒。入院すると一つ一つの動作や着替えが不自由に。入院している時こそおしゃれに、からだをいたわる服に包まれて安心したいもの。手仕事の好きな方はまず簡単なリフォームからいかがでしょうか。

参考図書

『すぐ役に立つ*介護の基本と実践 改正介護保険徹底利用法決定版』

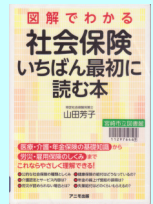
出版社：誠文堂新光社
著者：代居真知子／著
出版年：2008
請求記号：598.4/ヨ（2階）



ある日突然やってくる介護。今の制度の中でどう介護していくのか。介護保険の活用方法や家庭での介助方法などイラスト入りで分かりやすく解説しています。

『図解でわかる社会保険いちばん最初に読む本』

出版社：アニモ出版
著者：山田芳子／著
出版年：2011
請求記号：364/ヤ（2階）



あらゆる公的な社会保険制度を図入りでわかりやすく説明しています。就職、出産、退職、老後などなど「こんなときどうする？」をひとめで見られるようになっています。

『知らないともらえないお金の話 病気、ケガ、育児…人生の転機で もらえる給付金制度活用術』

出版社：実業之日本社
著者：佐佐木由美子／著
出版年：2011
請求記号：364/サ（2階）



病気で仕事を休むことになってしまったとき、出勤中に怪我をしてしまったときなど、以外と知らないお金のことがわかりやすく書かれています。

『子育て共働き夫婦のための 損をしない公的保険』

出版社：東京堂出版
著者：梅本達司／著
出版年：2012
請求記号：364/ウ（2階）



子育て夫婦を支援するために書かれています。妊娠出産から子育て期にありがちな事例に対してまとめられています。

『「社会保険」150%トコトン活用術 健康保険、年金、失業保険、労災、介護保険』

出版社：同文館出版
著者：日向咲嗣／著
出版年：2011
請求記号：364/ヒ（2階）



会社の総務・労務・経理の担当や保険料を徴収されている社員や家族も読んでおくと何かの時に役に立つ一冊です。

『おひとりさま介護』

出版社：河出書房新社
著者：村田くみ
出版年：2010
請求記号：598.4/ム（2階）



突然母親の介護。さまざまな形態を体験しながら母と娘の葛藤の日々を綴った2年間の記録です。仕事との両立方法など介護情報満載です。

図書館が、特定の治療法をおすすめすることはありません。また、治療法や治療方針など医療上のアドバイスはいたしません。ご自身の症状などは、医師に相談することをおすすめします。



NPO法人MCLボランティア
宮崎市立図書館

0985-63-5750
0985-52-7100